イヌによる飼い主への生理学的側面への影響

Research on Physiological Effects of Dog owners

〇大会一郎1）（Ichiro TAIKAI)、審査次郎1,2）(Jiro SINSA) 、学術三郎2）(Saburo GAKUJUTSU)

1）東京架空大学大学院 生理学専攻（Tokyo Unreal University Graduate School Department of Physiology）

2）東京架空大学 動物学部人間学科（Tokyo Unreal University Faculty of Animals Department of Human）

発表演題応募の提出抄録のフォーマットです。本フォーマットは、基本的に、一行字数26字、36行、2段で構成され、ページ余白は、上15mm・下10mm・右10mm・左10mmの設定です。

今ご覧になっている文書をご確認後、消去して抄録を書いてください。

MS-Wordのバージョン等の理由で、上記のフォーマットで1ページに収まらない場合がありますが、1800字程度の文字数を守っていただければ問題ありません。

**【背景および目的】**

**【方法】**

**【結果および考察】**

本文には「目的」、「方法」、「結果」、「考察」に相当する内容を含めて記述してください。

小見出し設ける場合は、例に倣い、通し番号を付けず、隅付き括弧【】で括って記してください

例：【背景と目的】【方法】

図表を添付する場合は、通し番号と図表タイトルを付してください。

***タイトル・氏名等の表記***

タイトル、氏名との記載例に従って表記ください。

* 連名発表や、所属が複数ある場合は、次行に続けて記載
* 発表者（発表代表者）は、氏名の前に「○」を付記
* 発表者氏名の後ろに上付き文字（例：1））で番号を振り、各発表者と所属の対応が付くように記すこと
* 英語表記の大文字表記の箇所に注意（名字、各単語の先頭等）
* 応募フォームにおいて必ずコレスポンディング・オーサーの氏名と、メールアドレスをを入力すること
* 表記に関して、書式・注意点を必ず遵守して下さい。書式に合わない原稿は、再提出を求めることもありますので、提出前に、十分にご確認ください。
* 演題応募締切は以下の通りです。

2025年1月17日（金）17時（厳守）

* 発表の予稿集は、ヒトと動物の関係学会誌として刊行されます。また、コレスポンディング・オーサーの氏名、所属、メールアドレスも記載されます
* 掲載ページレイアウトは、DTP用レイアウトソフトの都合上、提出いただいたフォーマットレイアウトとは異なりますが、ご了承ください
* 口頭発表の募集が多数の場合は、大会日程の関係でポスターセッションに変更していただく場合もあります。いづれの選考についても、事務局に一任させていただきますのでご了承ください。なお、発表形式等の詳細につきましては事務局までお問い合わせください。